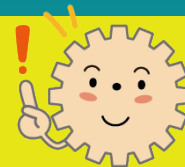




石井先生の

変形性膝関節症に対する理学療法

関節機能障害の



全2回

講座コード X-127

合理的改善

から

逆算

するアプローチの極意

会場：インターネット生ライブ中継

2週間見逃し受講期間あり

講師：石井 慎一郎 先生 (国際医療福祉大学大学院)

対象：PT・OT・ST・看護師 (左記以外も受講可)

今、会員になると

年会費 4,900円が無料
実質 7,900円割引

さらに2回まとめて申し込むと、

2000円
クーポン
プレゼント

受講料：各1回 会員 **9,800円** (税込) 一般 **12,800円** (税込)



漫然と同じROM・筋トレ・歩行練習を行っていませんか？



変形性膝関節症による痛みや可動域制限に対して、一辺倒なアプローチを繰り返していませんか？漫然とクリニカルパス通りのアプローチを行うのはプロフェッショナルとは言えず、回復から遠ざかることも。この講座では、エキスパート石井先生が、膝OAの関節機能障害を見極めて、元の変形や術後のアライメントから逆算して、合理的に改善を目指すメソッドを伝授。その上で、改善につなげるための、機能障害に対するエクササイズと動作アプローチについて、動画・実演で実践を学びます。諦めかけていた膝OAのアプローチを、今こそ見直してみませんか？

これぞ専門家！膝OAの評価・アプローチの極意がここにある

保存療法編

2025年1月19日(日) 10:00~16:00



- ・痛み？可動域制限？関節機能障害から合理的改善の目指し方
- ・間違いだらけの Screw Home Movement ！？

膝窩筋と半膜様筋のベクトルからひも解く ROM 改善の糸口

- ・立位・歩行時の膝関節トラブルを先回りして回避する技～外側スラスト・下腿外旋 ほか～
- ・変形度合いから逆算で考える痛みの改善！股関節と足部の協調的な重心移動の分析法
- ・膝 OA への外側ウェッジは無効！？考えるべき関節モーメントとアライメントへの影響 ほか



TKA術後アプローチ編

2025年2月16日(日) 10:00~16:00

- ・臨床動作分析の基本的思考プロセス～仮説の立案と検証～
- ・術前後のアライメント変化からの逆算！

関節機能障害を見極める半月板の可動性評価とモビライゼーションの実際

- ・TKA 後の可動域改善はここがポイント！ PCL と rollback motion
- ・OKC と CKC の違いは荷重ではない！？四角形と3つのリンクで理解するスクワットとフォアランジ
- ・合理的改善から逆算する TKA 術後の歩行アプローチ～3つのバイオメカニクス～ ほか



※上記各1講座の受講で離床アドバイザー取得コースの理論1単位・学会認定資格更新10ポイントを取得することができます

受講方法

お問い合わせ・お申込先

① ホームページよりオンライン登録

日本離床学会

検索



臨床を元気に！ 日本離床学会

〒102-0073 東京都千代田区九段北 1-2-12 プラールビル2F

